

研修会等出席報告書

令和 1年 11 月 20 日

長浜市議会議長 西邑定幸 様

(会 派 名) 新しい風
議 員 名 中 畷 康 雄



議員調査活動のため、出席した次の出張の結果について報告します。

記

1. 会議等名 観光施策「赤とんぼの母^{みどりかわ}碧川かたを朝ドラの主人公にする運動」
2. 開催期間 令和元年 11 月 13 日 (水)
3. 開催場所 たつの市 (姉妹都市)
4. 開催内容 別添のとおり
5. 参加者名 中 畷 康 雄
6. 感想等 別添のとおり

■視察目的 観光施策「赤とんぼの母 碧川^{みどりかわ}かたを朝ドラの主人公にする運動」

■たつの市の概要 面積 210,87 Km²
人口 76,600人
まちづくりの基本目標 ふるさとづくりへの挑戦等5つの柱を設定
議員数 22人
議員報酬 404,000円
一般・特別・企業会計予算額 64,588,956千円

■視察の状況

たつの市の歴史は、揖保川沿いに出雲街道が通る交通の要衝で、中世には城山城があった。

戦国時代、織田信長による制圧等を経て、江戸時代初期に姫路藩池田利隆の領地となった。池田氏の死に伴い本多政朝が入封、龍野藩が立藩して城下町が形成され、最終的には1672年にはじまり、本市とかかわりのある賤ヶ岳の七本槍として名を揚げた脇坂安治10代200年の治世の後維新を迎えた。現在の旧龍野市街地には近世城下町の町割りが現存する。

たつの市は、2005年10月1日に龍野市、揖保郡新宮町・揖保川町・御津町（揖龍地域・旧制揖保郡のうち太子町を除く自治体）が合併して誕生した。市中心部龍野町には武家屋敷や白壁の土蔵が今も残っており、龍野藩5万3千石の城下町の面影から「播磨の小京都」と呼ばれている。

兵庫県の南西部に位置し、南北に長い地形になっている。市域の北側には山地が広がり、南側は瀬戸内海に面し、南北を揖保川が流れている。

市内には複数の工業団地が立地している他、地場産業として古くから醤油、素麺、皮革の生産が盛んでありいずれも全国的な知名度がある。

龍野で最も知られているのは、童謡「赤とんぼ」の作者・三木露風の出身地であるということから龍野は「童謡の里」を標榜して町おこしをしています

その「町おこしと観光」「童謡赤とんぼの母 碧川かたを朝ドラ」にと地域が一体となって観光事業を推進されている状況を視察。

■感想

童謡「赤とんぼ」を作詞したたつの市出身の三木露風の母で、女性参政権運動に力を尽くした碧川（みどりかわ）かたを主人公として地域をあげて運動されている状況を現地視察と伴に説明を受ける。

兵庫県たつの市出身の詩人三木露風の母で社会運動家としても知られた碧川かた（1872～1962年）の生涯をたどる創作劇「赤とんぼよ 永遠に」が25日、同市龍野町富永、赤とんぼ文化ホールで上演され、幼かった露風を嫁ぎ先に残し離縁した過去を背負いつつ、女性の権利向上を目指す先駆者として禁酒運動や参政権運動に身をささげた、いちずな生き方を描く公演を有志が「童謡赤とんぼの母 碧川かたを朝ドラの主人公にする会（通称・かたの会）」を結成。女性が活躍できる社会の礎を築いた功績を一緒に広めようと、同市のパフォーマンス集団「わくわくプロジェクト」のメンバーを中心に企画している。

物語は、かたに関する資料から数あるエピソードを基に、かたの会会員の浜田多代子さん（76）＝同市揖保川町＝が脚本を執筆。公演には両団体などから約20人が出演するなど地元の雰囲気は、最高である。

物語りも、かたは鳥取池田藩の家老家に生まれ、15歳で龍野の三木家へ嫁いだ。女性の自立を求め、かたは東京で看護婦になった。この後、経済的な困窮を生み、女性に苦しみを強いる酒の悪害を断とうと禁酒運動に参加。主婦として家庭を守る一方、女性参政権運動にも取り組んだ信念は当時の男尊女卑の社会を変革する力になった。彼女の生涯のすべてを物語っている」状況などすでに題材は整っている。

これだけの市民力を使っただけの誘致運動がある一方で、当市の賑わいの創出は、行政主体であるところに問題があると痛感した。

たつの市、観光や産業がすべて民間の強い基盤が整理できており、国民宿舎「あかとんぼ荘」についてもお昼ご飯だけを食べてこられるお客さまは、指定管理者による食事の提供等についても努力されている。

さらに、「碧川かたを朝ドラの主人公にする会」の組織化や「重要伝統的建物群保全地区の指定」、「北前船関連文化遺産」などを指定され、観光誘客に努力され着地型観光の振興と魅力の発信のために事業展開を着実にされている。

本市も、城、町の玄関口の、公園の総合的な整備、歩いて散策できる黒壁と市民総意の計画が再度必要とこの視察で感じ、再度朝ドラ「山岡・ヤンマーと黒壁・曳山の街、再度大河ドラマ「石田三成」・「小堀遠州」誘致に市民力で頑張りたいとたつの市民パワーをいただいた研修でした。

■議長・副議長表敬訪問・感想

たつの市の行政・歴史、長浜市との姉妹都市状況など厚く説明をいただき、本市からの毎年の訪問に感謝いただき、姉妹都市の絆と重要性を強く感じました。